

小学生 低

妹の三年ぶりの決意

わたしには、二つ下の妹がいる。三年前、いつしよにピアノを習いはじめたが、妹だけ、すぐにやめてしまった。「おねえちゃんみたいにひけないから、いや。」これが理由だった。夏に、ピアノ発表会があった。今年もドレスをきて、わたしと同じかみがたで、みにきてくれた。帰り道、妹が「ピアノやりたい。おねえちゃんみたいにひきたい。」と言った。「さいこうだ。」つぎからは、三年ぶりにいつしよにいけるかもしれないと思うと、ワクワクする。



小学生 低

わたしのまわりには

「いつてらっしゃい。」「おかえり。」「お花つみにおいで。」と、わたしにたくさん声をかけてくれる近所のおばさん、おじさんがいます。はじめは、はずかしかつたけれど、少しずつ、お話をしたり、あいさつをしたりして、いこうちに、なかよくなれました。おじさんとは、鳥のすばこをいつしよに作ったり、おばさんのにわで花をたくさんつんだりします。わたしのまわりには、家族のようなおばさん、おじさんがいてくれて、しあわせです。

